



**今年もこの季節がやってきましたね。**

市川大楽園製茶店主の市川泰三です。変わりゆく世の中であって変わらないお茶の味と香り。毎年の積み重ねで私が店主になってから二十年以上が過ぎ、茶畑からの自園自製自販を地道に続けてこられたのは、ひとえにお客様のご愛顧の賜物と感謝感謝の毎日です。今年も一年の締めくくりに当店のお茶をご紹介させていただきたいと思います。



**市川大楽園製茶おいしさの秘密(仕上加工編) うまみを引き出すのは「ややつよ」の火入れ**

茶畑でとれたお茶を製茶工場で「荒茶」にした後、仕上げ加工を行います。最後に行うのが高温でお茶を再乾燥する「火入れ」です。この火入れがお茶の味と香りが良くも悪くもなる大切な工程です。最近のお茶は強く香りを立たせるために強火のお茶が多いですが、当店のお茶は火入れの香りと、山間地で短期間のかぶせをした緑茶本来の良い香りを残した「やや強火」の火入れをしています。スタッフの間では「ややつよ」の火入れと呼んでいます。香りが良いと言われる当店のお茶のこだわりのひとつです。

**ご注文の方にプレゼント**

ご注文の方にもれなく、やぶきた粉茶ティーバッグとべにふうき紅茶ティーバッグの各一煎分のセットをプレゼントさせていただきます。



オリジナリティー たっぴりのプレゼント。

**特別栽培農産物**の認証取得  
化学肥料・化学合成農薬の使用回数を  
慣行レベルの5割削減しました。

「みえの安心食材」の認定も継続中  
化学農薬の使用回数を  
一般栽培レベルの4割以上削減しています。



**ご注文は TEL 0595-85-0321 FAX 0595-85-3005**  
〒519-0221 三重県亀山市辺法寺町811 <http://oishiocha.com>

日曜日、祭日は定休日になっておりますがお電話のご注文は毎日受け付けいたします。  
水、木は配達のため店を空けることがありますので、ご来店の際はお電話でご確認ください。

# 今年もこの季節がやってきました

# お茶新聞

2016年  
冬号

発行元  
亀山市辺法寺町  
811  
市川大楽園製茶

電話  
0595-85-0321

FAX  
0595-85-3005

## 手もみ茶道場「の静かなるスタート。」

十一月十日に行われた全国手もみ茶競技会。その練習を兼ねて手もみ茶道場のお試し会を行いました。手もみ茶道場のために造った真新しいホイロ。そして四月手摘み体験の時につくった蒸して冷凍したお茶の葉を使用しました。手もみ茶道場のスタートに友人のお茶農家の後継者の方にお手伝いいただきました。これも何かの巡り合わせかなとうれしく思いました。これから手もみがやりたい人が気軽に集まれる場のように思っています。



手もみ茶道場の看板と真新しいホイロ

## 対面販売やっています。

秋から冬にかけてお茶の対面販売の回数を増やしています。農作物直売所やスーパーにて行っています。基本的には当店の人気ナンバー1の特上煎茶を淹れて飲んでいただき、いろいろなお客様にお味見していただいています。お茶を売る人が鈴鹿、亀山の名物になっても面白いと思っています。直売所ごとも個性があり、そのあたりも面白いです。いろいろな方に味の感想やお茶に関する質問などをさせていただいたり充実した時間を過ごしています。

どんなお客様に会えるのか楽しみにしている「旅芸人」のような心持ちですかね。またどこかで見かけたら声をかけていただけたらうれしいものです。



## 店主の市川泰三「ちかわたけいすけ」は新沼謙治に似ている？

ホームページやフェイスブック等で顔を出して仕事をすることが多いです。「コンサルタントに言わせれば、ステイブジヨブズや孫正義氏や豊田章男氏のように、今や世界的な企業トップも顔出ししているのですから自分を売り込んでいかなければならないらしいです。私も対面販売等でお客様に直接会う事も多いのですが、あるイベントの試飲でお茶を飲んだお客様が戻ってこられて「あなた！新沼謙治に似てるー」と言って去って行きました。実のところ小学生のころからたまに言われる「おじもありません。彼がテレビに出てる」と似てなくもないなあ」と思っています。誰にも似ていないよりはおぼえていただけたらいいです。郷ひろみに似ると言われるというよりは嫌味がなくて良いかもしれませぬ。



実物はホームページか上記の記事を見て下さい (^\_^)

## 茶畑だより

秋から冬にかけては秋晴れの日小春日和が多かったです。さわやかな空の下で機械を扱っての作業は気持ちの良いものです。収穫時期ほど時間に追われないのがいいのかも知れませぬ。

この時期は茶畑に肥料を入れ土づくりを精を出す日々です。

うちの茶畑は、周りが林に囲まれている場所が多いのです。その中で弁当を食べることもあり、なかなかピクニック気分です。

いい季節は長くなく、だんだん冬に近づいています。

## 嫁よめ日記

みなさんーお元気ですか。この前、秋になったと思ったら、いきなり冬がやってきました。「注文いただいたお茶を発送する時、感謝の気持ちで、手書きのお手紙を書かせていただいております。

ほとんど発送のお客様は御顔も知らないのですが、心をこめて書いております。たまに発送が立て込んで書けないときもあります。すこめんなさい)

季節の変わり目  
つづいて「自愛」  
ください。

